

令和元年度（2019年度）
教育施策の状況
【統計資料集】

【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針	基本理念	今後10年間を通じてめざす教育の姿/ 施策展開の方向	今後5年間に取り組む施策																																																													
教育目標 『あふれる元気・かがやく心・仲間とともに・はばだけ未来へ』	子どもたちが夢をもって未来に向かってはばたいていけるように、「多様で変化の激しい社会を『生き抜く力』」を生涯にわたって育んでいく。	1 はちおうじ子の「生きる力」の育成	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>確かな学力の育成</td> <td>1</td> <td>基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2</td> <td rowspan="5">豊かな心の育成</td> <td>2</td> <td>自分を大切に、他者を思いやる心の育成</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>現代的・社会的な課題に対応した学習の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>読書活動の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>体験活動の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>部活動の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">健康なからだ・体力の育成</td> <td>7</td> <td>食育の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>体力向上に向けた取組の推進</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="6">一人一人のニーズに応じた教育の推進</td> <td>6</td> <td>部活動の充実（再掲）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>特別支援教育の充実</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>登校支援の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>総合教育相談の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>教育の機会均等の確保</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5</td> <td rowspan="3">円滑で継続性・連続性のある教育の推進</td> <td>14</td> <td>保・幼・小の連携の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>小中一貫教育の充実</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>社会的・職業的自立に向けた教育の推進</td> <td></td> </tr> </table>	1	確かな学力の育成	1	基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	重点	2	豊かな心の育成	2	自分を大切に、他者を思いやる心の育成	重点	3	現代的・社会的な課題に対応した学習の推進		4	読書活動の推進		5	体験活動の充実		6	部活動の充実		3	健康なからだ・体力の育成	7	食育の推進		8	体力向上に向けた取組の推進	重点	4	一人一人のニーズに応じた教育の推進	6	部活動の充実（再掲）		9	特別支援教育の充実	重点	10	登校支援の充実		11	総合教育相談の充実		12	帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実		13	教育の機会均等の確保		5	円滑で継続性・連続性のある教育の推進	14	保・幼・小の連携の推進		15	小中一貫教育の充実	重点	16	社会的・職業的自立に向けた教育の推進	
		1	確かな学力の育成	1	基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	重点																																																										
		2	豊かな心の育成	2	自分を大切に、他者を思いやる心の育成	重点																																																										
				3	現代的・社会的な課題に対応した学習の推進																																																											
				4	読書活動の推進																																																											
				5	体験活動の充実																																																											
				6	部活動の充実																																																											
		3	健康なからだ・体力の育成	7	食育の推進																																																											
				8	体力向上に向けた取組の推進	重点																																																										
		4	一人一人のニーズに応じた教育の推進	6	部活動の充実（再掲）																																																											
				9	特別支援教育の充実	重点																																																										
				10	登校支援の充実																																																											
				11	総合教育相談の充実																																																											
				12	帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実																																																											
				13	教育の機会均等の確保																																																											
		5	円滑で継続性・連続性のある教育の推進	14	保・幼・小の連携の推進																																																											
				15	小中一貫教育の充実	重点																																																										
				16	社会的・職業的自立に向けた教育の推進																																																											
		2 学校の教育力向上	<table border="1"> <tr> <td>6</td> <td>教員の資質・能力の向上</td> <td>17</td> <td>教員研修の充実</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7</td> <td rowspan="2">学校の自主性・自律性の確立</td> <td>18</td> <td>学校の経営力向上</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>学校の組織力向上</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">8</td> <td rowspan="5">地域の力を活かした学校づくり</td> <td>20</td> <td>地域運営学校の拡充</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>多様な人材を活かした教育活動の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>学校だけでは解決が困難な問題に対する支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>教育関係機関等との連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>子どもの安全・安心の確保</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">9</td> <td rowspan="3">学びを支える環境づくり</td> <td>25</td> <td>学校の再編と施設の充実</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>学校ICT環境の充実</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>教材教員の整備</td> <td></td> </tr> </table>	6	教員の資質・能力の向上	17	教員研修の充実	重点	7	学校の自主性・自律性の確立	18	学校の経営力向上	重点	19	学校の組織力向上		8	地域の力を活かした学校づくり	20	地域運営学校の拡充	重点	21	多様な人材を活かした教育活動の推進		22	学校だけでは解決が困難な問題に対する支援		23	教育関係機関等との連携		24	子どもの安全・安心の確保		9	学びを支える環境づくり	25	学校の再編と施設の充実	重点	26	学校ICT環境の充実	重点	27	教材教員の整備																					
		6	教員の資質・能力の向上	17	教員研修の充実	重点																																																										
		7	学校の自主性・自律性の確立	18	学校の経営力向上	重点																																																										
				19	学校の組織力向上																																																											
		8	地域の力を活かした学校づくり	20	地域運営学校の拡充	重点																																																										
				21	多様な人材を活かした教育活動の推進																																																											
				22	学校だけでは解決が困難な問題に対する支援																																																											
				23	教育関係機関等との連携																																																											
				24	子どもの安全・安心の確保																																																											
		9	学びを支える環境づくり	25	学校の再編と施設の充実	重点																																																										
				26	学校ICT環境の充実	重点																																																										
				27	教材教員の整備																																																											
		3 家庭、地域の教育力向上支援	<table border="1"> <tr> <td>10</td> <td>家庭の教育力を支援するしくみづくり</td> <td>28</td> <td>家庭教育支援活動の推進</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11</td> <td rowspan="2">地域の力を高める学校づくり</td> <td>29</td> <td>学校を拠点とした地域の交流機会の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>放課後の子どもの居場所づくり</td> <td>重点</td> </tr> </table>	10	家庭の教育力を支援するしくみづくり	28	家庭教育支援活動の推進	重点	11	地域の力を高める学校づくり	29	学校を拠点とした地域の交流機会の充実		30	放課後の子どもの居場所づくり	重点																																																
		10	家庭の教育力を支援するしくみづくり	28	家庭教育支援活動の推進	重点																																																										
		11	地域の力を高める学校づくり	29	学校を拠点とした地域の交流機会の充実																																																											
				30	放課後の子どもの居場所づくり	重点																																																										
		4 学びが豊かな心を育む生涯学習の推進	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">12</td> <td rowspan="4">市民がつながる生涯学習の推進</td> <td>31</td> <td>子どもの頃から始める学びの基礎づくり</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり</td> <td></td> </tr> <tr> <td>33</td> <td>学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>34</td> <td>生涯学習環境の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり</td> <td>35</td> <td>読書のまち八王子の推進</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">14</td> <td rowspan="5">誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション</td> <td>36</td> <td>ライフステージ等に応じたスポーツの推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>スポーツをする場の整備・確保</td> <td></td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>スポーツ情報の充実</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">15</td> <td rowspan="2">郷土八王子の理解を深める文化の保存・継承</td> <td>41</td> <td>文化財や伝統芸能の保存・継承と活用</td> <td>重点</td> </tr> <tr> <td>42</td> <td>文化財関連施設の拡充</td> <td></td> </tr> </table>	12	市民がつながる生涯学習の推進	31	子どもの頃から始める学びの基礎づくり	重点	32	誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり		33	学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進		34	生涯学習環境の充実		13	「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり	35	読書のまち八王子の推進	重点	14	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション	36	ライフステージ等に応じたスポーツの推進		37	スポーツをする場の整備・確保		38	スポーツ情報の充実		39	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信	重点	40	2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて		15	郷土八王子の理解を深める文化の保存・継承	41	文化財や伝統芸能の保存・継承と活用	重点	42	文化財関連施設の拡充																		
		12	市民がつながる生涯学習の推進			31	子どもの頃から始める学びの基礎づくり	重点																																																								
						32	誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり																																																									
						33	学習成果を活かし市民がつながる生涯学習の推進																																																									
				34	生涯学習環境の充実																																																											
		13	「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり	35	読書のまち八王子の推進	重点																																																										
		14	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション	36	ライフステージ等に応じたスポーツの推進																																																											
				37	スポーツをする場の整備・確保																																																											
38	スポーツ情報の充実																																																															
39	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信			重点																																																												
40	2020年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて																																																															
15	郷土八王子の理解を深める文化の保存・継承	41	文化財や伝統芸能の保存・継承と活用	重点																																																												
		42	文化財関連施設の拡充																																																													

1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

1 確かな学力の育成

	頁
施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
アシスタントティーチャー配置状況	62
学力定着度調査 正答率	62
土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況	62

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切に、他者を思いやる心の育成	
自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	63
施策3 現代的・社会的な課題に対応した学習の推進	
外国語指導助手（ALT）配置時間	63
安全教育の充実	63
施策4 読書活動の推進	
学校図書館ボランティア登録者数	64
学校司書の配置状況	64
施策5 体験活動の充実	
校外活動等への支援の決算額とその主な内容	64
小学校教育研究会連合行事等への補助等	65
市教育委員会主催事業	65
小学校体育連盟行事補助	65
各種行事等への補助等	65
市教育委員会主催事業	65
中学校芸能祭実行委員会行事補助	65
中学校体育連盟行事補助	65
施策6 部活動の充実	
中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5	66
部活動指導員報酬	66
部活動指導補助員（外部指導員）謝金	66
生徒への交通費補助	66

3 健康なからだ・体力の育成

施策7 食育の推進

小学校給食における取組	67
中学校給食実施状況	67

施策8 体力向上に向けた取組の推進

中学生「東京駅伝」大会結果	67
---------------	----

4 一人一人のニーズに応じた教育の推進

施策9 特別支援教育の充実

特別支援学級在籍児童生徒数等の推移	68
特別支援学級新規設置状況	69
特別支援学級の指導補助員等の状況	69
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	70
認証学校サポーターの状況	70
令和元年度合理的配慮（人的配置）の状況	70
特別支援教育巡回相談の状況	70

施策10 登校支援の充実

小・中学校の不登校の児童・生徒数	71
令和元年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳	71
不登校関連機関の利用者数	71
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	72
高尾山学園人員配置状況	72
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況	72
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	72

施策11 総合教育相談の充実

就学相談の状況	73
令和元年度就学相談調整会議の状況	73
教育相談実施状況	73
令和元年度 来所相談の内訳	74
相談内容の推移	74

施策12 帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実	
日本語学級（通級）在籍児童・生徒数	75
帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況	75

施策13 教育の機会均等の確保	
就学援助の認定状況	76
奨学資金の支給状況	76
奨学資金支給額の推移	77
奨学資金申請者数等の推移	77
災害給付の状況	78
学校選択制の運用状況	79

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策14 保・幼・小の連携の推進	
就学支援シート利用の推移	80

施策15 小中一貫教育の充実	
小中一貫校等の状況	80

施策16 社会的・職業的自立に向けた教育の推進	
中学校職場体験実施状況	81
令和元年度 中学校職場体験協力企業の状況（業種別）	81

1 確かな学力の育成

施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

■アシスタントティーチャー配置状況

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
配置した学校数	22校	25	30	33	36
配置した人数	22名	25	30	33	36

■学力定着度調査 正答率

単位 (%)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度
小学4年生 国語 「言語事項」	65.9	57.1	74.4	74.1
小学4年生 算数 「数と計算」	74.6	80.2	65.6	64.4
中学1年生 国語 「言語事項」	71.9	80.6	71.1	65.1
中学1年生 数学 「数と計算」	76.9	72.4	77.2	74.9

■土曜日及び放課後等の学習支援事業実施状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
小学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数	35校	40	46	50	44	
	学 校 実 施	実施校数	35校	40	38	42	38
		ボランティア活動延人数	1,607名	1,594	2,064	2,322	2,047
	学校運営協議会実施	実施校数	—	—	25校	27	23
ボランティア活動延人数		—	—	1,093名	827	712	
中学校	土曜・放課後等の学習支援実施校数	25校	32	31	31	28	
	学 校 実 施	実施校数	25校	32	30	29	24
		ボランティア活動延人数	1,120名	1,274	1,601	1,771	1,621
	学校運営協議会実施	実施校数	—	—	13校	18	14
ボランティア活動延人数		—	—	667名	563	328	

※土曜・放課後等の学習支援が学校運営協議会の補助対象事業となったのは、平成29年度から

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

■自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	29年度	30年度	元年度
小学校4年生	82.3	84.1	83.1
中学校1年生	71.0	72.9	73.4

※平成29年度より調査開始

施策3 現代的・社会的な課題に対応した学習の推進

■外国語指導助手（ALT）配置時間

単位 (時間)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
中学校	12	22	22	22	19
小学校（5・6年生）	18	35	35	35	32
小学校（3・4年生）	0	0	18	15	12
特別支援学級	0	0	0	0	5

※1学級当たりの平均配置時間数/年

※令和元年度より特別支援学級に配置

■安全教育の充実

警察署との連携によるセーフティ教室実施校数

単位 (校)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	54	51	54	46	44
中学校	31	30	24	24	20
計	85	81	78	70	64

※主な取組内容・・・飲酒・喫煙防止、薬物乱用防止、暴力行為、万引き防止、自転車盗難、連れ去り・性被害、インターネット・携帯電話等によるハイテク犯罪

施策4 読書活動の推進

■学校図書館ボランティア登録者数

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	学校数	59校	60	61	50	49
	人 数	1,383名	1,552	1,497	1,031	1,699
中学校	学校数	13校	15	15	14	13
	人 数	106名	119	120	119	86

※平成26年度から「学校図書館読書指導員」の名称を「学校図書館ボランティア」と改めた。

■学校司書の配置状況

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
学校司書数	20名	27	27	27	27
小学校数	66校	70	70	70	70
中学校数	14校	38	38	38	38
計	80校	108	108	108	108

施策5 体験活動の充実

■校外活動等への支援の決算額とその主な内容

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	決算額	63,691,987円	65,999,840	69,020,849	61,818,703	57,384,575
	社会科見学 バス運行台数	539台	553	561	558	530
	姫木平自然の家 利用者数	3,205名	3,117	3,121	3,077	2,960
	夕やけ小やけふれあいの里 利用者数	116名	226	232	224	157
中学校	決算額	12,882,592円	12,933,859	11,781,276	10,689,699	11,667,539
	姫木平自然の家など 利用者数	3,328名	2,621	1,681	2,050	1,969
	夕やけ小やけふれあいの里 利用者数	21名	0	0	0	10

■小学校教育研究会連合行事等への補助等

【市教育委員会主催事業】

単位(円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
連合音楽会	5,497,901	5,731,589	6,266,519	5,309,145	5,584,014
合同作品展	1,122,378	1,299,396	1,109,159	845,558	1,148,613
特別支援学級合同運動会	300,737	404,431	357,653	354,957	434,679
計	6,921,016	7,435,416	7,733,331	6,509,660	7,167,306

【小学校体育連盟行事補助】

単位(円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
球技大会	288,360	—	—	—	—
陸上記録会	—	—	—	—	—
計	288,360	—	—	—	—

※陸上記録会への補助は平成22年度、球技大会への補助は平成27年度で終了

■各種行事等への補助等

【市教育委員会主催事業】

単位(円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
伝統芸能鑑賞教室	4,968,459	5,661,409	5,139,499	5,034,359	4,509,069
合同作品展	1,732,682	1,300,495	1,260,783	1,348,375	1,725,984
音楽鑑賞教室	9,849,160	10,051,780	9,786,320	9,700,732	9,023,800
計	16,550,301	17,013,684	16,186,602	16,083,466	15,258,853

【中学校芸能祭実行委員会行事補助】

単位(円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
音楽発表会	296,440	304,380	335,550	329,940	306,500
演劇等発表会	463,560	490,250	423,820	424,070	416,650
夏の交流会	—	—	85,280	87,720	90,420
英語スピーチコンテスト	—	—	87,344	93,542	88,460
利 子	—	—	▲ 7	—	—
計	760,000	794,630	759,370	935,272	902,030

※平成27年度までは、中学校教育研究協議会行事として実施

【中学校体育連盟行事補助】

単位(円)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
中学校体育連盟各種大会等	5,006,260	5,096,647	5,560,444	5,557,147	5,916,341

施策6 部活動の充実

■中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5

(上段は運動部、下段は文化部)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度		
参加率	88.9%	89.2%	89.7%	82.7%	83.4%		
部員数ベスト5	1位	サッカー	バスケ	バスケ	バスケ	バスケ	1,160名
		美術	吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	1,061
	2位	野球	陸上競技	陸上競技	バドミントン	陸上競技	1,063
		バスケ					
		吹・ブラ	美術	美術	美術	美術	779
	3位	—	バドミントン	バドミントン	陸上競技	バドミントン	1,015
		理科	理科	理科	技術	P C	161
	4位	陸上競技	テニス	テニス	テニス	テニス	813
		英語	演劇	英語	ボランティア	ボランティア	148
	5位	バドミントン	サッカー	サッカー	サッカー	サッカー	788
ボランティア		ボランティア	ボランティア	P C	英語	117	

※バスケ…バスケットボール、吹・ブラ…吹奏楽・ブラスバンド、P C…P C・コンピュータ

■部活動指導員報酬

区分	30年度	元年度
配置校	4校	8
人数	4名	9
金額	3,472,360円	5,814,400

■部活動指導補助員（外部指導員）謝金

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
人数	199名	206	220	193	182
金額	12,743,000円	11,631,000	11,540,000	9,748,000	10,385,000

■生徒への交通費補助

単位(円)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
スポーツ大会派遣費	29,981,240	32,098,868	33,110,985	31,736,065	30,908,290
文化コンクール派遣費	2,092,500	1,810,160	1,890,750	3,519,574	2,752,059
計	32,073,740	33,909,028	35,001,735	35,255,639	33,660,349

3 健康なからだ・体力の育成

施策7 食育の推進

■小学校給食における取組

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
自 校 方 式		68校	68	67	67	67
親 子 方 式		1校	1	1	1	1
デリバリーランチ方式		—	—	2校	2	2
平 均 実施回数 ※1※3	給 食	191回	191	192	194	175
	うち米飯	146回	148	149	152	134
夏休み親子料理教室		883名	893	893	1,576	1,756
		25校	26	43	55	50
地場野菜 利用状況 ※2	八王子産 平 均	13.2%	16.2	16.5	19.7	26.3
	都内含む 平 均	15.7%	18.5	18.9	21.2	27.3

※1 デリバリーランチ方式を除く。

※2 地場野菜利用状況は、自校方式・親子方式の中学校も含む。

※3 令和元年度は臨時休校により給食を停止したため給食実施回数が少ない。

■中学校給食実施状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
自校方式	実施校数	3校	3	2	2	2
	喫食率	99.82%	98.65	98.42	98.40	98.77
親子方式	実施校数	1校	4	4	4	4
	喫食率	87.42%	86.09	92.53	92.99	94.87
デリバリー ランチ方式	実施校数	33校	30	32	32	32
	喫食率	22.10%	22.56	22.41	22.45	22.23
夜間中学生 の補食	喫食数	4,227食	5,686	4,033	3,162	3,057
	市負担額	1,056,750円	1,421,500	1,008,250	790,500	822,650

※平成29年度、加住小中学校（加住中学校）は、実施校数はデリバリーランチ方式に含め、喫食率は自校方式に含める。

施策8 体力向上に向けた取組の推進

■中学生「東京駅伝」大会結果

単位（位）

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
男女総合	2	3	2	1	2
男 子	3	4	3	1	3
女 子	2	2	1	1	2

4 一人一人のニーズに応じた教育の推進

施策9 特別支援教育の充実

■特別支援学級在籍児童生徒数等の推移

【小学校】

(各年度5月1日現在)

年度	全児童数	在籍者数						設置学校数						学級数				
		固定		通級			特別支援教室	固定		通級			特別支援教室	固定		通級		
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語
21	29,648名	294名	—	230名	12名	140名	—	18校	1校	7校	2校	4校	—	43	1	25	2	9
22	29,567	314	—	227	11	170	—	18	—	9	2	4	—	47	—	27	2	10
23	29,215	328	—	262	12	170	—	19	—	9	2	4	—	49	—	30	2	10
24	28,835	311	—	306	10	154	—	20	—	10	2	4	—	49	—	31	2	10
25	28,660	331	—	365	9	161	—	21	—	11	2	4	—	48	—	38	2	10
26	28,386	318	—	427	11	160	—	21	—	14	2	4	—	49	—	46	2	10
27	28,164	329	—	466	11	165	—	21	—	16	2	4	—	47	—	53	2	10
28	28,160	366	—	—	11	206	564名	23	—	—	2	4	16校	58	—	—	2	12
29	27,989	405	—	—	8	198	716	23	—	—	2	4	16	61	—	—	2	12
30	27,678	426	—	—	9	190	911	23	—	—	2	4	18	64	—	—	2	11
元	27,319	446	—	—	10	179	1121	23	—	—	2	4	18	66	—	—	2	10

【中学校】

(各年度5月1日現在)

年度	全生徒数	在籍者数					設置学校数					学級数			
		固定		通級		特別支援教室	固定		通級		特別支援教室	固定		通級	
		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴
21	13,768名	183名	—	56名	6名	—	10校	1校	5校	1校	—	28	1	8	1
22	13,692	179	—	67	7	—	11	—	5	1	—	28	—	8	1
23	13,773	196	—	81	6	—	11	—	5	1	—	30	—	10	1
24	13,733	203	—	90	7	—	12	—	6	1	—	31	—	12	1
25	13,854	223	—	93	8	—	14	—	6	1	—	34	—	11	1
26	13,781	228	—	110	7	—	14	—	7	1	—	34	—	13	1
27	13,706	230	—	136	8	—	14	—	9	1	—	34	—	17	1
28	13,505	229	—	169	11	—	15	—	8	1	—	34	—	22	1
29	13,207	226	—	181	11	—	15	—	8	1	—	35	—	24	1
30	12,905	227	—	214	9	—	15	—	8	1	—	36	—	26	1
元	13,005	258	—	—	13	258名	15	—	—	1	8	38	—	—	1

■特別支援学級新規設置状況

【小学校】

区 分	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月	令和2年度 設置校数
知的障害 (固定)	2校	—	—	—	—	23校
特別支援教室 (拠点校) ※	—	—	2校	—	—	18校
難聴指導 (通級)	—	—	—	—	1校	1校
言語障害 (通級)	—	—	—	—	—	4校

※平成27年度まで、情緒障害等通級指導学級

【中学校】

区 分	平成28年4月	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月	令和2年4月	令和2年度 設置校数
知的障害 (固定)	1校	—	—	—	1校	16校
特別支援教室 (拠点校) ※	—	—	—	—	—	8校
難聴指導 (通級)	—	—	—	—	1校	1校

注1 平成30年度まで、情緒障害等通級指導学級

注2 令和2年度4月より、第四小学校、柏木小学校、第五中学校に設置されていた難聴通級指導学級を新設の「いずみの森義務教育学校」に移設・統合。

■特別支援学級の指導補助員等の状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小 学 校	配置校（固定学級）	21校	22	23	23	23
	指導補助員 (臨時職員)	47名	49	53	51	53
	学校サポーター (固定学級)	43名	55	40	40	31
	校外活動等付添員	210名	230	221	184	188
中 学 校	配置校（固定学級）	14校	15	15	15	15
	指導補助員 (臨時職員)	29名	42	42	38	27
	学校サポーター (固定学級)	15名	17	25	22	35
	校外活動等付添員	163名	197	209	178	167
計	配置校（固定学級）	35校	37	38	38	38
	指導補助員 (臨時職員)	76名	91	95	89	80
	学校サポーター (固定学級)	58名	72	65	62	66
	校外活動等付添員	373名	427	430	362	355

■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

単位 (名)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
学校サポーター	543	542	561	550	556
特別支援教育ボランティア	173	130	85	88	57

■認証学校サポーターの状況

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
認証サポーター初級講座回数	6回	6	6	6	1
参加者数 (延人数) / 認証数	259 / 19名	197 / 18	187 / 12	154 / 9	25 / 1
認証サポーター中級講座回数	3回	3	3	3	0
参加者数 (延人数) / 認証数	82 / 14名	52 / 9	39 / 11	29 / 9	0

※令和元年度は各講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため開催中止

■令和元年度合理的配慮 (人的配置) の状況

区 分		元年度
小学校	支援員 (臨時職員)	8名
	看護師 (臨時職員)	—
中学校	支援員 (臨時職員)	—
	看護師 (臨時職員)	—

■特別支援教育巡回相談の状況

【小学校】

単位 (回)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
授業観察及び担任などとの理解を 深めるための話し合いの実施	240	247	220	215	212
発 達 検 査 の 実 施	51	66	47	60	111
保 護 者 と の 面 談	199	217	204	205	276
そ の 他	81	73	103	130	133
計	571	603	574	610	732
	(70校)	(70校)	(70校)	(70校)	(70校)

【中学校】

単位 (回)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
授業観察及び担任などとの理解を 深めるための話し合いの実施	24	35	42	23	13
発 達 検 査 の 実 施	6	14	11	5	8
保 護 者 と の 面 談	20	31	40	17	16
そ の 他	40	38	41	46	39
計	90	118	134	91	76
	(38校)	(38校)	(38校)	(38校)	(38校)

施策10 登校支援の充実

■小・中学校の不登校の児童・生徒数

単位(名)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	105	86	94	86	101	104	118	127	135	170	325
中学校	394	400	377	346	406	379	379	371	371	530	709
計	499	486	471	432	507	483	497	498	506	700	1,034

■令和元年度の不登校児童・生徒の学年別人数内訳

単位(名)

小学校						中学校			計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
21	26	53	68	68	89	200	243	266	1034

■不登校関連機関の利用者数

単位(名)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
高尾山学園在籍者		107	94	96	81	106
適応指導教室通級者	ぎんなん教室	17	19	29	15	26
	松の実教室	7	3	14	8	6
	やまゆり教室	34	43	63	62	81
相談学級通級者		11	—	—	—	—
総合教育相談室不登校相談者		132	139	178	188	207

※平成28年度の相談学級は、休学級の扱い。平成29年度より廃級

■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
年度末の在籍数(a)	107名	94	96	81	106
不登校が解消した者の数(b)	60名	44	45	39	40
登校意欲が高まった者の数(c)	26名	32	30	27	48
不登校の回復率(b+c/a)	80.3%	80.8	78.1	81.5	83.0
年間を通じての出席率	66.2%	63.9	68.1	69.6	71.5

※不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であり、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。

※b：不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c：不登校による欠席日数が年間30日以上であるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

■高尾山学園人員配置状況

単位(名)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
心理相談員(※)	3	3	3	4	4
非常勤講師	4	4	4	4	4
プレイルーム指導員	1	1	1	1	1
大学など外部指導員	3	3	2	—	—
学習活動指導補助員	10	11	11	11	11

※平成25年度までは、スクールカウンセラーとして高尾山学園に配置し高尾山学園での相談活動に従事したが、平成26年度からは、高尾山学園内に移転した登校支援チームに心理相談員として配置し、高尾山学園での相談対応を含め登校支援チームの業務に従事している。

※平成27年からプレイルームに指導員1名、指導補助員1名を配置

※平成30年から、大学など外部指導員はボランティアを活用して実施している。

■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況(延べ人数)

単位(名)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
都費スクールカウンセラー	108	108	108	108	108
スクールソーシャルワーカー	3	3	4	4	7

※市費配置のスクールカウンセラーは、平成25年度に都費で全校配置となったことに伴い廃止

■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況

単位(回)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
訪問回数	学 校	327	394	457	657	1,365
	家 庭	320	278	324	452	951
	関係機関	127	130	106	149	252
	その他	4	0	14	12	38
計	778	802	901	1,270	2,606	

施策11 総合教育相談の充実

■就学相談の状況

単位(件)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	700	770	841	869	975
中学校	254	235	263	298	346
計	954	1,005	1,104	1,167	1,321

■令和元年度 就学相談調整会議の状況

区分	就学相談 件数	就学相談 調整会議	判定結果					
			固定	支援教室 (情緒)	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	975件	16回	123名	431名	38名	1名	77名	309名
中学校	346	7	102	184	4	5	—	48
計	1,321	23※	225	615	42	6	77	357

※就学相談調整会議について、上記の他に休日及び特別支援教室拠点校での開催実績あり。

■教育相談実施状況

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
相談実施 回数	保護者	4,336回	4,105	4,368	5,101	4,884
	児童・生徒	2,898回	2,891	2,976	3,483	3,312
	学校等との 連携相談	735回	607	666	920	532
	計	7,969回	7,603	8,010	9,504	8,728
電話相談件数	876件	835	774	815	651	
来所相談件数	421件	433	484	540	551	
新規相談件数	230件	235	258	278	244	

■令和元年度 来所相談の内訳

単位(件)

区 分	発達知能学業		性格行動			進路適正		身体神経		教育一般			計
	発達と障害	学業不振	不登校	いじめ	その他	進学進路	職業適性	ことば	その他	家庭教育しつけ	学校教育	その他	
幼児	(10)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(16)
	10	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	16
小学生	(60)	(6)	(40)	(2)	(24)	(8)	(0)	(0)	(4)	(7)	(1)	(0)	(152)
	116	13	82	3	55	9	0	0	6	16	3	1	304
中学生	(14)	(7)	(45)	(0)	(8)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(76)
	48	15	119	2	25	1	0	0	2	8	3	0	223
高校生	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	1	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(84)	(13)	(85)	(2)	(35)	(11)	(0)	(0)	(5)	(7)	(2)	(0)	(244)
	175	29	207	5	83	13	0	0	8	24	6	1	551

※ () は新規受付件数内訳

※平成25年度より、発達、知能学業を一つの大項目としてまとめる事とした。

■相談内容の推移

単位(件)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
発達知能学業	発達と障害	141	152	140	168	175
	学業不振	26	30	37	39	29
性格行動	不登校	139	146	186	192	207
	いじめ	6	5	9	8	5
	その他	71	62	70	82	83
進路適正	進学進路	16	17	10	10	13
	職業適性	0	1	0	0	0
身体神経	ことば	1	0	0	1	0
	その他	2	6	10	4	8
教育一般	家庭教育しつけ	14	12	17	29	24
	学校教育	3	2	2	5	6
	その他	2	0	3	2	1
計		421	433	484	540	551

施策12 帰国・外国人児童生徒への日本語指導の充実

■日本語学級（通級）在籍児童・生徒数

【小学校】

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
1年生	1名	3	0	1	6
2年生	4名	5	9	7	5
3年生	5名	3	4	11	8
4年生	9名	6	3	13	10
5年生	3名	8	5	4	10
6年生	7名	4	5	9	4
児童数合計	29名	29	26	45	43
学級数	2学級	2	2	3	3

※各年度の児童数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

【中学校】

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
1年生	7名	7	4	10	5
2年生	2名	10	12	6	12
3年生	8名	4	10	11	8
生徒数合計	17名	21	26	27	25
学級数	1学級	2	2	2	2

※各年度の生徒数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

■帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況（延べ人数）

単位（名）

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	27	37	39	34	24
中学校	8	13	10	8	15
計	35	50	49	42	39

施策13 教育の機会均等の確保

■就学援助の認定状況

単位(名)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小 学 校	児童数	27,841	27,796	27,507	27,314	27,389
	要保護児童数 (認定率)	497 (1.79%)	399 (1.44%)	341 (1.24%)	286 (1.05%)	292 (1.07%)
	準要保護児童数 (認定率)	3,783 (13.59%)	3,723 (13.39%)	3,921 (14.26%)	3,833 (14.03%)	3,913 (14.29%)
	計 (認定率)	4,280 (15.37%)	4,122 (14.83%)	4,262 (15.49%)	4,119 (15.08%)	4,205 (15.35%)
中 学 校	生徒数	13,498	13,308	12,966	12,709	13,015
	要保護生徒数 (認定率)	284 (2.10%)	286 (2.15%)	226 (1.74%)	191 (1.50%)	203 (1.56%)
	準要保護生徒数 (認定率)	2,264 (16.77%)	2,225 (16.72%)	2,246 (17.32%)	2,230 (17.55%)	2,237 (17.19%)
	計 (認定率)	2,548 (18.88%)	2,511 (18.87%)	2,472 (19.07%)	2,421 (19.05%)	2,440 (18.75%)

※認定率＝認定児童・生徒数／全児童・生徒数

■奨学資金の支給状況

単位(名)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
支給対象人数		379	370	369	368	374
高 国 等 ・ 学 公 立	1年	97	93	94	92	91
	2年	97	105	94	94	92
	3年	97	93	103	97	92
	4年	6	—	1	—	1
	5年	2	4	—	1	—
	計	299	295	292	284	276
高 私 等 学 校 立	1年	24	27	26	28	30
	2年	26	19	26	28	32
	3年	28	29	25	27	35
	4年	—	—	—	1	—
	5年	2	—	—	—	1
	計	80	75	77	84	98
支給額(円)		46,814,000	45,918,000	45,768,000	45,296,000	45,152,000

※高等専門学校含む

■奨学資金支給額の推移

区 分	年 度	月 額	区 分	年 度	月 額
一般奨学金	昭和35～40	1,200円	特別奨学金	昭和36～51	1,000円
	41～45	1,500円		52～平成2	2,000円
	46～47	2,000円		3～	3,000円
	48～49	3,000円			
	50～52	5,000円			
	53～54	7,000円			
	55～平成元	8,000円			
	2～令和元	10,000円			
	2～	11,000円			

■奨学資金申請者数等の推移

単位(名)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
申請者数	223	221	234	205	212
支給者数	121	120	120	120	121

■災害給付の状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
小学校	医療費	件数	2,314件	1,884	1,783	1,888	1,740
		金額	12,894,165円	11,153,773	12,192,610	15,360,501	10,583,852
	障害見舞金	件数	0件	0	0	0	1
		金額	0円	0	0	0	880,000
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
	計	件数	2,314件	1,884	1,783	1,888	1,741
		金額	12,894,165円	11,153,773	12,192,610	15,360,501	11,463,852

共済掛金	25,999,965円	26,038,215	25,807,680	25,580,955	25,114,255
------	-------------	------------	------------	------------	------------

中学校	医療費	件数	2,297件	2,115	2,056	1,978	2,016
		金額	14,627,000円	14,544,538	16,698,223	15,335,381	14,850,127
	障害見舞金	件数	1件	2	0	0	0
		金額	2,100,000円	3,500,000	0	0	0
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
	計	件数	2,298件	2,117	2,056	1,978	2,016
		金額	16,727,000円	18,044,538	16,698,223	15,335,381	14,850,127

共済掛金	12,547,815円	12,368,005	12,282,255	12,018,115	11,846,160
------	-------------	------------	------------	------------	------------

計	医療費	件数	4,611件	3,999	3,839	3,866	3,756
		金額	27,521,165円	25,698,311	28,890,833	30,695,882	25,433,979
	障害見舞金	件数	1件	2	0	0	1
		金額	2,100,000円	3,500,000	0	0	880,000
	死亡見舞金	件数	0件	0	0	0	0
		金額	0円	0	0	0	0
	計	件数	4,612件	4,001	3,839	3,866	3,757
		金額	29,621,165円	29,198,311	28,890,833	30,695,882	26,313,979

共済掛金	38,547,780円	38,406,220	38,089,935	37,599,070	36,960,415
------	-------------	------------	------------	------------	------------

■学校選択制の運用状況

新入学 学校選択制の結果

(各年度入学時点)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
小学校	新 入 学 者 人 数	4,563名	4,590	4,438	4,251	4,266
	選 択 希 望 者 人 数	750名	775	719	746	771
	選 択 希 望 者 の 割 合	16.40%	16.90	16.20	17.60	18.1
中学校	新 入 学 者 人 数	4,388名	4,297	4,230	4,125	4,323
	選 択 希 望 者 人 数	890名	949	940	942	938
	選 択 希 望 者 の 割 合	20.30%	22.10	22.20	22.80	21.7

学校選択の理由（複数回答）

【小学校】

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
特色ある教育活動	5.90	5.90	6.30	5.60	6.3
教師の熱意・指導	5.90	6.80	5.90	5.20	6.3
落ち着いた学校の雰囲気	7.00	6.30	7.10	7.80	6.2
施設・設備の状況	3.90	5.20	4.10	3.80	4.7
兄弟が通っている（卒業した）	17.30	15.80	17.80	16.30	16.6
子どもの友人関係	16.30	15.80	16.30	16.10	16.3
地域とのつながり	7.60	8.20	7.30	7.60	7.8
通学の距離・安全	21.50	19.50	20.20	22.70	22.8
親の仕事の都合	4.20	4.70	3.10	4.20	3.5
学校の規模（児童数）	7.30	8.00	8.60	7.50	6.4
その他	3.10	3.80	3.30	3.20	3.1

【中学校】

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
特色ある教育活動	4.00	4.50	4.30	4.90	4.6
教師の熱意・指導	5.90	6.10	6.40	7.40	5.8
落ち着いた学校の雰囲気	9.80	10.10	10.50	10.40	10.0
施設・設備の状況	3.40	4.30	3.00	4.00	3.8
兄弟が通っている（卒業した）	12.90	12.50	13.10	13.20	11.9
子どもの友人関係	22.80	22.80	22.10	20.40	22.3
地域とのつながり	5.50	5.50	5.80	6.10	6.0
通学の距離・安全	17.40	16.40	17.50	15.20	16.9
学力・進学状況	2.70	3.30	3.10	3.60	4.3
部活動	12.60	11.10	11.00	11.40	10.6
その他	3.00	3.40	3.20	3.40	3.8

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策14 保・幼・小の連携の推進

■就学支援シート利用の推移

単位（件）

区 分	26年度 (27年度入学)	27年度 (28年度入学)	28年度 (29年度入学)	29年度 (30年度入学)	30年度 (31年度入学)
市立小学校受取件数	361	419	414	497	595
利用率	7.85%	9.13%	9.21%	11.53%	13.75%

施策15 小中一貫教育の充実

■小中一貫校等の状況

年 度	27年度		28年度		29年度	
区 分	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校
小中一貫教育推進講師 の配置状況	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校
	館中学校	館小学校	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校
	加住中学校	加住小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校
				みなみ野君田 小学校		
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	松が谷中学校	松が谷小学校	松が谷中学校	松が谷小学校
				鹿島小学校		鹿島小学校
	/	/	中山中学校	中山小学校	中山中学校	中山小学校
				高嶺小学校		高嶺小学校

年 度	30年度		元年度	
区 分	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推 進講師配置校	小中一貫 連携校
小中一貫教育推進講師 の配置状況	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校
	松が谷中学校	松が谷小学校	南大沢中学校	南大沢小学校
		鹿島小学校		柏木小学校
	中山中学校	中山小学校	鎌水中学校	由木西小学校
		高嶺小学校		鎌水小学校

施策16 社会的・職業的自立に向けた教育の推進

■中学校職場体験実施状況

単位（校）

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施 日数	6日間	0	0	0	0	0
	5日間	3	3	1	7	1
	4日間	2	0	1	7	1
	3日間	30	35	35	23	35
	2日間	4	5	4	1	2
	1日間	2	1	1	0	0

※高尾山学園を含む全38校で実施している。

※2つの学年で別の日程で実施している学校は「2校」として集計

■令和元年度 中学校職場体験協力企業の状況（業種別）

単位（社）

小売業 （コンビニエンス ストア等）	医療・福祉業 （病院・福祉 作業所等）	教育・官公庁 （幼稚園・図 書館等）	飲食業（ファミ リリーレスト ラン等）	サービス業 （ホテル・美 容室等）	その他	計
130	69	182	43	31	35	490